

# 7月のほけんだより



令和5年7月号

双葉保育園

3日は園のプール開き。天気の良い日は、幼児クラスはプールに入り、0才児クラスから2才児クラスまでは、水遊びをします。

梅雨が明けると夏本番。夏の遊びを楽しんだ後はしっかり休息。一日のリズムを大切にしながら、子どもたちの体調管理に気を配っていきたいと思います。御家庭でも早めの就寝を心掛け、朝御飯をしっかり食べて登園するようお願いいたします。

## 《6月の欠席状況》

発熱・呼吸器症状・75人  
嘔吐・下痢症状・・・10人  
インフルエンザ・・・7人  
アデノウイルス感染症・10人  
RSウイルス感染症・・・2人  
ヘルパンギーナ・・・19人  
溶連菌感染症・・・1人  
突発性発疹・・・1人  
※6月29日現在

6月は、様々な種類の感染症が流行しましたが、現在は、ほとんどのお子さんが元気に登園しています。

外気温の高くなる季節。子どもは、体温が気温の影響を受けやすいので、保育中に発熱が見られた際は、医務室などの涼しくした部屋で過ごしてから再検温し、御連絡の判断をしています。(緊急を要する場合はこの限りではありません)

お子さんの体調不良等で御連絡した際には、早めのお迎えをお願いします。

## 《7月の保健行事》

健康診断:14日(金) 12:15～ つくし組・たんぽぽ組



## ～\*手の洗い方教室を行いました\*～

ちゅうりっぷ組・ひまわり組・さくら組のお子さんたちを対象に行いました。

蛍光ローションを手にまんべんなく塗り込んでから、石鹸で手を洗い、ブラックライトで照らして、洗い残しを自分の目で確認しました。不思議そうに箱の中を覗く子どもたち。手のひらは、ほとんどのお子さんはきれいに洗えていましたが、爪と手首に洗い残しがあって、ブラックライトの箱の中で光っているお子さんが多くいました。

感染予防の基本の手洗い、子どもたちに楽しく手洗い習慣が付くように、今後も伝えていきたいと思っております。秋にまた、行う予定です。

## その皮膚トラブル、プール・水遊びOK?NG?

**傷**・・・乾いていない場合は、プール・水遊びはできません。

**虫刺され**・・・基本的にはOK。かきむしって、出血していたり、ジュクジュクしていたりする場合は、プール・水遊びはできません。

**とびひ(伝染性膿痂疹)**・・・プール・水遊びはできません。

※傷・虫刺され(ジュクジュクしている場合)・とびひ(伝染性膿痂疹)は、登園の際、絆創膏やガーゼで覆ってきてください。患部が覆えないほど広範囲の場合はお休みしていただくこともあります。

※絆創膏やテープを貼っているときは、プール・水遊び・シャワーができません。



**水いぼ**・・・プール・水遊びOK。

幼児クラスで、水着で覆われない部分に水いぼができている場合は、ラッシュガードの着用をお願いします。水いぼをピンセットで摘除した後のプール入水に関しては医師に御確認ください。

## とびひ(伝染性膿痂疹)にならないために・・・

**原因**:虫刺されや湿疹をかきむしった後に黄色ブドウ球菌が感染して起こります。

**症状**:皮膚に水ぶくれができて、破けて赤くむけたような状態になります。かきむしりの跡や傷がなかなか治らず、ジュクジュクしてきたら受診してください。

**治療**:主な治療法は抗生物質の使用(軟膏・飲み薬)で、病院で処方されます。



## とびひの予防

- 虫刺されや湿疹は早めに軟膏等で手当をしてください。
- 爪は短く切ってください。
- 鼻水が出ているお子さんは治療をお願いします。



※黄色ブドウ球菌は鼻の中に常在しています。鼻水が出ていると気になって鼻を触ってしまいがちですが、鼻を触った手でかきむしると、黄色ブドウ球菌に感染してとびひになることがあります。